

の引き下げであり、賛成する。

### 【国保原案・一般会計・下水道事業会計に対する反対討論】

国保税率の引き下げがなされていない。松浜2工区の港湾整備事業や観光DMC支援事業など市民の理解が得られていない事業を推進すべきではない。下水道使用料は値上げすべきではない。以上の理由で反対する。

### 【全ての予算に対する賛成討論】

アフターコロナの新生活様式でのまちの活性化や、物価高騰への対応を見通しつつ、「子ども・子育て支援」、「教育・人づくり」、「参画・活躍後押し」の三つの視点で重点的に取り組むものであること。また、出産一時金引上げ、国保税の激変緩和措置の対応、さらに、下水道使用料の段階的な引上げにより、健全で安定した事業経営に努めていることなどを理由に賛成する。

### 【採決】

国保修正案については賛成少数で否決。国保原案については賛成多数をもって原案どおり可決。

一般会計及び下水道事業会計については、賛成多数。他23件についてはは全員一致で原案どおり可決した。

# 補正予算特別委員会の概要

補正予算特別委員会は、2月27日に開催し、一般会計補正予算（第6号）他9議案について審査しました。審査の結果、委員会では全ての議案を可決しました。主な質疑は次のとおりです。

## 議27 一般会計補正予算（第6号）

### 【主な内容】

◎燃料費、電気使用料及びガス使用料の増額により、2536万円を追加

◎ふるさと納税寄附金について増額が見込まれるため、基金積立金として返礼品送付等の関連経費を差し引いた1060万円を追加

◎コロナの影響等により、養護老人ホームの入所者数が見込みを下回ることから2700万円を減額

◎三原看護専門学校の閉校に伴い、閉校に起因する負債の一部補助のため、4000万円を追加

### 【主な質疑】

**問** 指定管理者支援事業について、燃料費が高騰する中で、何らかの基準に基づき各事業者に支援が行われたと思うが、その内容と支援した金額の根拠はどうか。

**答** 指定管理者制度導入施設については、物価変動に伴う経費の増

加があった場合、本来その増加分は責任分担表に基づき、指定管理者が負担すべきであるが、昨今の燃料費高騰の影響等により、事業収支に赤字が見込まれる施設が発生したため、この度の支援を決定した。

**問** 生活困窮者等緊急支援給付事業について、前回11月の給付の際、周知が十分でなく申請件数が少なかったが、今回の周知方法と申請件数は。

**答** 市ホームページ、市公式ライオン等、前回の周知方法に加え、市内医療機関に申請案内を配付するほか、ワクチン接種会場にチラシを置くなどした。その結果、前回の50件を上回る93件の申請があり、すべてに交付決定を行う予定である。

## 議35 介護保険特別会計補正予算（第2号）

### 【主な質疑】

**問** 介護施設などでは新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度も利用率が上がらず給付

費が大幅に減額される状況がある。全国的には廃業する事業者も増える中、本市の状況はどうか。

**答** 本市では、新型コロナウイルス感染症を理由に廃業した事業者は確認していない。事業所で感染者が発生し、施設の休止等を行った場合は、県の補助事業の対象となるため、こうした補助事業を活用されているものと考えている。



### 【一般会計に対する反対討論】

市民生活の現状を考えると、様々な支援を切れ目なく行う必要があるにもかかわらず、そうした支援策が施策の中に反映されない財政措置はあってはならないと考えるため反対する。

### 【採決】

一般会計について、起立採決の結果、賛成多数をもって、可決。他9件については、全員一致で原案どおり可決した。